

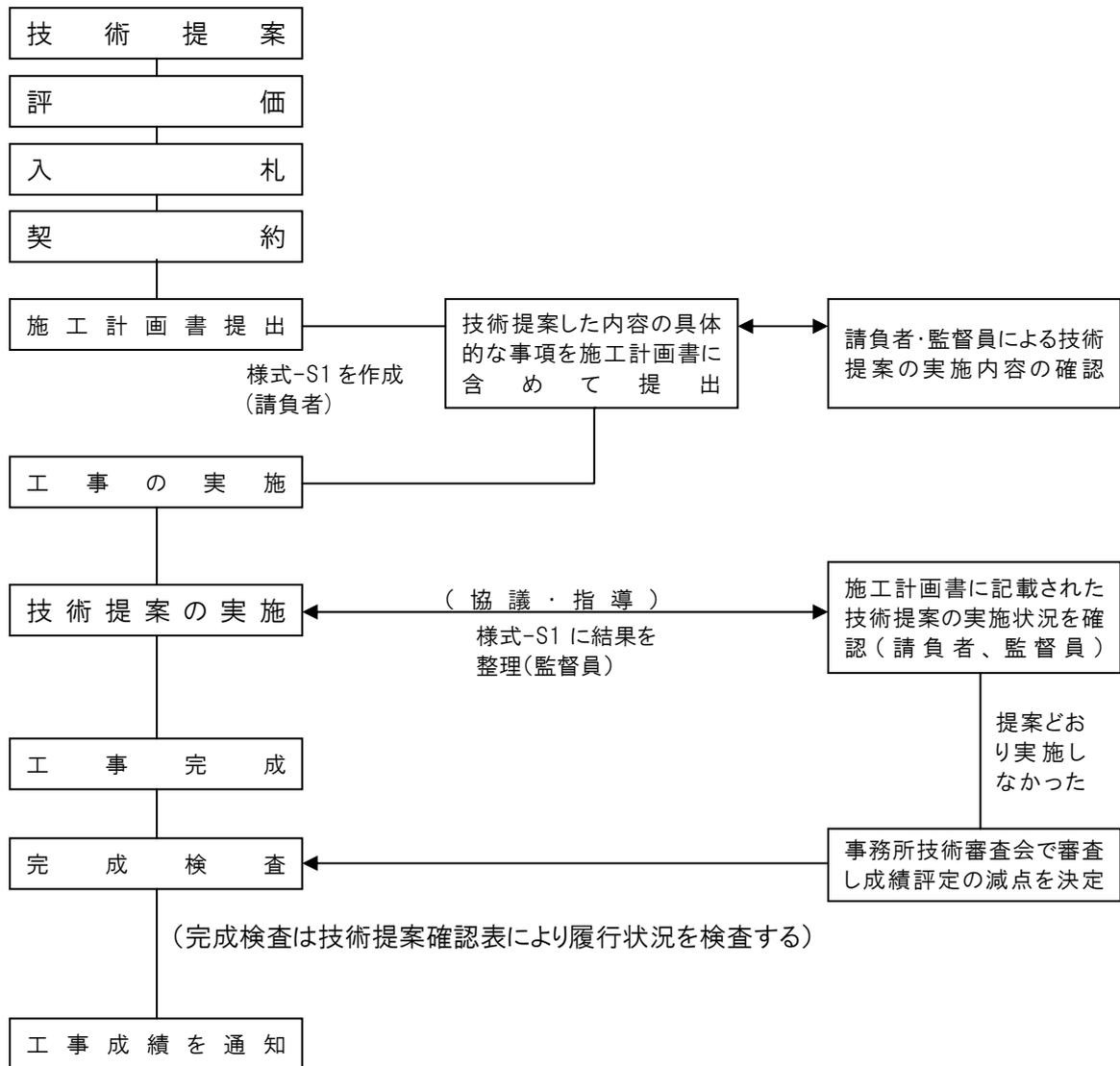
○総合評価における技術提案の実施確認について

落札者の提示した技術提案はすべて契約内容となるため、発注者は落札者の技術提案内容の履行について確認し、技術提案が履行できなかった場合は、成績評定の減点等の措置を行う。

そのため、発注者は当該工事の契約後、速やかに技術提案を含めた施工計画書の提出を契約相手に求め、具体的な内容を両者確認のうえ、実施状況等を確認表により確認していく。

なお、受注者の責により計画どおり具体的な技術提案が実施されていないと判断された場合は、所管事務所で審議のうえ、当該工事において落札者が提示した技術提案による効果と、履行の状況を総合的に勘案したうえで実施されていないと判断される場合に減点等の措置を行うものとする。

【総合評価における技術提案の実施確認フロー】



○施工計画書の記載事項

総合評価において求めた施工計画について、請負者が提案した内容及び提案内容の具体的な実施方法等を、施工計画書に「総合評価における技術提案の実施計画」として、現場着手前に請負者に整理・提出させ、請負者と監督員により、技術提案の具体的内容について相互に確認する。

施工計画書は請負者が作成し、技術提案が反映されているか監督員が確認することになりますが、提案内容に照らして過度の要求をしないように留意する。

【施工計画書の記載位置】

総合評価で契約した場合は、施工計画書(15)その他に「総合評価における技術提案の実施計画」を添付する。

1-1-4 施工計画書

「土木工事共通仕様書 第1節」より抜粋

1. 請負者は、工事請負金額が1,000万円以上の工事については、工事着手前に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等についての**施工計画書**を監督員に**提出**しなければならない。ただし、工事請負金額が1,000万円未満の工事についても監督員が指示する場合は、提出しなければならない。

請負者は、**施工計画書**を遵守し工事の施工に当たらなければならない。

この場合、請負者は、**施工計画書**に次の事項について記載しなければならない。また、監督員がその他の項目について補足を求めた場合には、追記するものとする。ただし、請負者は維持工事等簡易な工事においては監督員の**承諾**を得て記載内容の一部を省略することができる。

- (1) 工事概要
- (2) 計画工程表
- (3) 現場組織表
- (4) 指定機械
- (5) 主要機械
- (6) 主要資材
- (7) 施工方法（主要機械、仮設備計画、工事用地等を含む）
- (8) 施工管理計画
- (9) 安全管理
- (10) 緊急時の体制及び対応
- (11) 交通管理
- (12) 環境対策
- (13) 現場作業環境の整備
- (14) 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法
- (15) その他

総合評価で契約した場合、
(15)その他に「総合評価における技術提案の実施計画」を含めて提出する。

2. 請負者は、**施工計画書**の内容に重要な変更が生じた場合には、その都度当該工事に着手する前に変更に関する事項について、変更施工計画書を監督員に**提出**しなければならない。

3. 請負者は、**施工計画書**を提出した際、監督員が指示した事項について、さらに詳細な**施工計画書**を提出しなければならない。

【総合評価における技術提案の実施計画の内容】(施工計画書(15)に作成)

1. 技術提案提出資料

入札時に総合評価で請負者が提出した内容を整理(技術提案様式 5 を添付してもよい)

2. 技術提案に係わる施工計画書

総合評価で請負者が提案した内容の具体的な実施方法等について記載する。

(1) 技術提案 1

- ① 施工(実施)方法
- ② 管理方法等
- ③ その他必要事項

(2) 技術提案 2

- ① 施工(実施)方法
- ② 管理方法等
- ③ その他必要事項

(3) 技術提案 3

- ① 施工(実施)方法
- ② 管理方法等
- ③ その他必要事項

3. 総合評価における技術提案確認表

2で記述した具体的な実施方法等について、確認内容を整理し、「総合評価における技術提案確認表(様式-S1)」に確認事項を記入し、事前に監督員と調整しておく。

総合評価における
技術提案確認表

契約番号	
工事名	
業者名	

提案項目	提案確認内容	確認日	確認 監督員		請負者	備考
			評価	氏名		
1		年 月 日				
		年 月 日				
2		年 月 日				
		年 月 日				
3		年 月 日				
		年 月 日				
4		年 月 日				
		年 月 日				
5		年 月 日				
		年 月 日				

注1) 着色箇所を記入し、施工計画書に含めて提出し、必ず監督員と内容確認を行うこと。また、現場着手時には、別途印刷し、両者が確認すること。

注2) 監督員は、現場に行ったときに確認できたものを評価する。(:実施したことが確認できる。×:実施していない。- :確認できない)

注3) 確認者氏名の欄には、確認者の印またはサインを記入。

(発注者記入欄)

上記を確認の結果、提案項目に対し総合的に評価して「実施している」と判断しました。						平成	年	月	日
審 査						監督員 _____ 印			
						_____ 印			
						_____ 印			

総合評価における
技術提案確認表

記入例

契約番号	技管第07-0000
工事名	技術管理橋下部工工事
業者名	山梨建設(株)

提案項目	提案確認内容	確認日	確認 監督員		請負者	備考
			評価	氏名		
コンクリート構造物のひび割れ防止に対する技術的所見 提案項目ごと 4-6-1-1	1 全ての生コン車のスランプを確認し、生コン車5台に1回、単位水量を確認する。	H19年11月10日 年 月 日		瀬高貫利	現場太郎	
	2 十分で確実なコンクリートの締固め、特にかぶり部分を突き棒等で突き固める。	H19年11月10日	-	丹東一郎	現場太郎	写真もなく確認できない
	3 打設後7日間脱型を行わない。	H19年11月20日		丹東一郎	現場太郎	
	4 脱型後、皮膜養生剤を散布する。	H19年11月20日		丹東一郎	現場太郎	
	5	2. が確認できない場合、他の提案内容の実施状況や構造物の状況など総合的に判断し、提案項目が満足されない場合に減点措置を行う。				

注1) 着色箇所を記入し、施工計画書に含めて提出し、必ず監督員と内容確認を行うこと。また、現場着手時には、別途印刷し、両者が確認すること。
 注2) 監督員は、現場に行ったときに確認できたものを評価する。(:実施したことが確認できる。×:実施していない。- :確認できない)
 注3) 確認者氏名の欄には、確認者の印またはサインを記入。

(発注者記入欄)

上記を確認の結果、提案項目に対し総合的に評価して「実施している」「実施していない」と判断しました。 平成 19年 11月 30日

審査	所長	次長	次長	施工管理幹	課長	監督員	瀬高 貫利	印
							利井田 剛	印
							丹東 一郎	印